



# とつか 2017年1月会報 第267号

- 2016 国際会長(IP) Joan Wilson (カナダ)  
主 題 “Our Future Begins Today” 「私たちの未来は、今日から始まる」  
スローガン 「手を取り合えば、もっと多くのことができる」  
アジア地域会長(AP) Tung Ming Hsiao (台湾)  
主 題 “Respect Y's Movement” 「ワイズ運動を尊重しよう」  
スローガン 「よりよい世界のために、ワイズメン・ファミリーの絆を強めよう」  
東日本区理事 (RD) 利根川 恵子 (川 越)  
主 題 「明日に向かって、今日動こう」 “For the Future, Act Today!”  
2017 スローガン 「手を取り合って、今、行動！」 “Together, Let's Roll Now!”  
湘南・沖縄部部長 若木 一美 (横浜とつか)  
「あなたが退会しない理由は？」 ～明るく・楽しく・元気よく～  
クラブ会長 浦出 昭吉 「初心に帰ろう、グッドスタンディング目指して」  
副会長 吉原 訓 書記 加藤 利榮 会計 小俣 妙子  
メネット事業 吉原 和子 担当主事 長田 光玄

これまでの20年  
**温故知人**  
明日に向かって新しい出会いを  
ワイズメンズクラブ国際協会  
第20回 東日本区大会  
2017年6月3(土)・4(日)  
会場：ウエスタ川越  
ホストクラブ：川越ワイズメンズクラブ  
協力クラブ：埼玉・所沢 各ワイズメンズクラブ  
後 援：川越市  
川越商工会議所・(社)小江戸川越観光協会  
(公財)埼玉YMCA

~~~~~  
会長ひと言 浦出 昭吉 ◎今月の聖句◎

～…初夢あれこれ～  
日本とインドが先だって 11 月に原子力協定に署名した。これによって核兵器保有国であるインドに原発輸出への道が開けるといふ。アレアレ自分ちの国内でさえなければ何でもOKなのかと皮肉のひとつも言いたくなるころですが、これは 当てにしていたベトナムの原発計画が 撤回されたところなので、原発業界にとってはとても切実な問題なんだそうです。

もちろんコチトラにしても、経済実利の重要さは十分に分かっている心算ですから、教条的なお念仏のような平和論を述べるつもりはありませんが、トランプ米次期大統領も世界の警察のお役目を放棄し、どんどんモンロー主義に凝り固まっていくものと思われまじ、かと言ってプーチン露大統領の身勝手な言い分に振り回されても困るので、今こそ もう国内には敵も見当たらない安倍総理、こんな業界代表みたいなせこい商売をするのではなく、米・露両大統領を東京に呼び寄せ 大きな平和論を展開し、『世界のアベ』への第一歩を踏み出す初夢を期待しましたが、さてどうなることやら…。

さあ 年も改まっての初夢、皆さんは いかがされましたでしょうか、今年のワイズダム、いいお話で滑り出せますように せめて初夢にも期待を寄せられては…と思いますが…。

だから、わたしたちは落胆しません。たとえわたしたちの「外なる人」は衰えていくとしても、わたしたちの「内なる人」は日々新たにされていきます。 -川柳の能の穢、四郎6-  
新玉の年に相応しい御言葉だと思います。  
今年こそは…とお思いのあなた、浦出会長も‘会長ひと言’に書いておられるように、人生、『夢』をなくしてはいけませんね、それが『内なる人』に通じるものです。いずれ夢が現実となって 日々新たになるよう努めたいものです。

### 強調月間 IBC/DBC

‘IBC’, International Brother Clubs の略。つまり、**国際兄弟クラブ**を意味し、外国のクラブと兄弟提携を行い、永続的な交流を続けることで、相手クラブを指すときにも使う。締結式を行い、締結書を交わす。3クラブが相互に IBC を締結することを IBC-Triangle という。  
一方、DBC、Domestic Brother Clubs は、**国内兄弟クラブ**を指し、IBC にならった制度で、特に、東・西に分かれた日本区では、この DBC の締結が促進されている。  
とつかクラブでは、IBC はないものの、DBC では、10 年ほど前に**名古屋グランパスクラブ**と締結し交流している。

| 12月在籍者数 |    |    | 12月出席者数 |   |    | 出席率 | ファン | B   | F   | B   | F   | CS・TOF・Y | E   | S   | ロ   | バ   |
|---------|----|----|---------|---|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----------|-----|-----|-----|-----|
| メ       | ン  | 12 | メ       | ン | 11 | 85% | 他   | (円) | (g) | (円) | (円) | (円)      | (円) | (円) | (円) | (円) |
| メ       | ネ  | 9  | メ       | ネ | 3  |     | 前月迄 |     | 0   | 0   | 0   | 0        | 0   | 0   | 0   | 0   |
|         |    |    | ゲ       | ス | 4  |     | 当 月 |     | 0   | 0   | 0   | 0        | 0   | 0   | 0   | 0   |
| 計       | 21 |    | 合       | 計 | 18 |     | 累 計 |     | 0   | 0   | 0   | 0        | 0   | 0   | 0   | 0   |

## ☆第1例会報告☆

加藤 利榮

日 時： 2016年12月3日(土) 18:30~20:30

場 所： 横浜市踊場地区センター 会議室

出席者：(ゲスト) 瀬戸主事・井上職員・吉原マゴメット

(メ ン) 浦出・長田・加藤・小俣・佐藤・鈴木  
土方・吉原・若木

(メネット) 加藤・吉原 計 14名

今夜は、長田担当主事が施設長を務める踊場地区センターでの例会です。クラブにとっては以前に大高館長が施設長の

ころ、一度ここで例会をやっており、今回が2度目になります。2004年に市から受託し、その年の11月に例会を開催しているとのことでした。

さて、開会セレモニーの後はわざわざ湘南とつかYMCAからご足労願った瀬戸

ウェルネス主任によるコグニサイズ、その後の食事の美味しかったこと、賑やかなひと時でした。そして、館内見学もプログラムの一つ、調理室などは以前より磨きがかかったように感じました。

小憩を挟んでの報告・連絡・確認では、11月3日に開催された‘い〜とつか祭り’、募金額が目標額の100万円を超えた旨の報告があり、また先ごろ東陽町で開かれた‘メネットのつどい’ではNHKアナウンサーの武内陶子さんのお話に興味が集まったこと、久しぶりに東山荘で開催の東西交流会への参加呼び掛け

などが行われました。また、12月6日に厚木クラブの当番で関内中央YMCAで開かれた第75回Y-Y's協議会では、厚木の浅沼準一郎職員から、3つのリーダーに関する報告がなされ、その中で、私たちワイズの深く関わっている‘東日本ユースボランティア・リーダーズフォーラム’が9月9日から2泊3日の日程で山中湖センターで、次いで10月8日から2泊3日の日程で‘全国リーダー研修会・東日本リーダーズフォーラム・リーダースタディ報告会’が神戸YMCA余島野外活動センターで、さらに10月22・23日には富士山YMCAで‘横浜YMCAリーダーズデイ’が開催された旨の紹介が長田担当主事からありました。定刻に閉会点鐘、一同記念写真に収まって解散しました。



## ☆第75回YMCA-Y's協議会から☆

浦出 昭吉

日 時： 2016年12月6日(火) 19:00~20:30

場 所： 横浜中央YMCA 501号室

出席者(とつか)：若木・加藤・長田・小俣・浦出

標題の会合が開かれ、クラブから4人の仲間と参加しました。厚木クラブが当番の関係で、奥菌館長による開会セレモニー、その後の総主事挨拶では、チャリティーラン、バザー、各種献金などへの協力感謝と年末から年始に掛けてのYMCAプログラムのあらましについてお話がありました。

また、若木部長からは、YMCA-Y's合同新年会や部長の沖縄公式訪問のお話などがあり、参加希望者は部書記の加藤ワイズまで申し出るよう案内がありました。

川口会長の司会で始まった協議では、2月11日の会員大会の案内が三上主事(鎌倉)からあり、基調講演として現在いずみ保育園などで講師をしているベトナムのトルオン・チャン氏が担当する旨が、また長田主事(とつか)から国際・地域協力募金の現況について、それぞれ配布資料を示しながら報告され、湘南とつかは金額面でトップクラスにあることが確認されました。引き続き諸報告に移り、上記例会報告にもあるように、浅沼職員(厚木)からリーダーらに対する各種のフォーラムや研修会、さらに山中館長(北)からBAPY募金の現況などが報告されました。

3か月に1度開かれるこの会合、‘継続は力’になっていることが参加してみて初めて分かるひと時でもありました。

次回：3月7日(火)・金沢八景クラブ担当

## ☆第2例会(年忘れの会)報告☆

若木 一美

日 時： 2016年12月20日(火) 18:00~20:00

出席者：有田・浦出・大高・長田・加藤(2)・川津・小俣・

佐藤・杉本・鈴木・土方・吉原(2)・若木 計15名

年末吉例の忘年会を今年も「柏尾」で開催しました。定刻の18時には一人を除き奉行の下に馳せ参じました。

浦出会長の報告や協議事項もご馳走を前にしているので慎重審議かつ手短かに進行了。協議では、湘南・沖縄部若木部長から1月の合同新年会と2月の沖縄訪問に参加いただくようお願いがありました。加藤書記からは第2回東西交流会が2月に開催されるので、DBCの名古屋グランパスクラブと交流ができれば…と呼び掛けがありました。

そしてお待ちかね、若木部長から「来年もクラブの発展と一人おひとりの健康が守られるように」と乾杯の発声があり、宴は始まりました。鍋奉行は4人、大高・長田・訓・和子の4奉行、話題も政治から下世話まで奉行ごとに異なります。メの雑炊を食べ比べたところ、大高鍋は京風の薄味、長田鍋は関東風の味付け、訓鍋は手の込んだ穏やかな味、そして和子鍋は栄養価の高いちゃんこ風でした。

楽しい時間はすぐに…、会長の閉会で幕、みなさま1年間ありがとうございました。



## ☆つながろう～ともし火をともし～☆

小俣 妙子

今年の横浜 YMCA クリスマス礼拝は 標題のテーマで 12月15日(木)の18時30分から湘南とつかYMCAの1階ホールを埋めて開催されました。このテーマを見た途端、ふとどこかで…と考えました…。思い出しました、今年度 YMCA の基本聖句に出てくる“…ともし火をともして升の下に置く者はいない。…”のあの部分でした。礼拝の初めから終わりまで 私にはこのテーマが絶えず頭の中にありました。

蝋燭への点火に始まった第1部の礼拝では、牧師先生のクリスマスメッセージと献金を中に1時間近く掛けて 聖句の朗読と讃美歌を交互に繰り返しながら 祝祷・後奏をもって終わるというプログラム、聖句は若い女性スタッフから、そして讃美歌は全員で…と、終わり部分で歌われた「もろびとこぞりて」でムードが最高潮に達したひと時でした。

第2部の祝会は手早く並べられた飲み物とお料理を前に一転して賑々しくも晴れやかなムードで始まりました。見渡すとクラブの皆さんが大勢見えております。そこは YMCA です、瞬間に歓談の輪が 素敵な笑顔とともにあちこちに…、お顔馴染もそうでない方も お話が弾みました。頃合いあつて 総主事から閉会のお言葉をいただき、まだ熱気の伝わる会場を後にしました。



## ☆とつか合同クリスマス会から☆

加藤 利榮

とつか区内の10余りの教会が集まって今年で15回目となるクリスマス会が12月10日(土)の16時半から湘南とつかYMCAのホールで開かれました。こちらは上に小俣さんが書いておられるような大人を対象とした形でなく、あくまで主役は子どもたち、“どうしてクリスマスの日には、みんなが集まってお祝いするんだろう？”「神様が私たちにくださった『プレゼント』ってなあに？」クリスマスをご家族やお友だちと一緒に祝いしませんか？”のお誘いの文字に惹かれ、毎回参加しています。

第1部の礼拝では、「子どもたちによるページェント」と題し、短く聖句を朗読しては、聖歌隊による讃美歌を間に入れながら、受胎告知・誕生・荒野の羊飼い・東の国の博士とつづき、讃美歌109番「きよしこの夜」を全員で、その後に祝祷・後奏、そして献金で終わります。第2部は、クリスマス・コンサート、今年は「花音の森(かのんのもり)ティンカーベル」によるハン

ドベルコンサート、  
‘ジングルベル’など  
数曲の音に耳を傾け、  
また 子どもたちにプ  
レゼントもありました。



## ☆BAPY第2回チャリティーゴルフが☆

吉原 訓

12月16日(金) 表記催しが名門「戸塚カントリー倶楽部・東コース」にて開催されました。少し風が冷たかったですが晴天のもと 参加者一人ひとりが難関のコースを楽しんでおられました。今年度は実行委員長を仰せつかり、ご参加の皆様楽しんでいただくためにはどうするか、数回の実行委員会を重ね 当日を迎えました。結果、昨年を上回る109名(昨年95名)、チャリティー総額も78万2,000円(同75万円)となりました(チャリティー額は精算後正式に決まります)。上位入賞の方々には持ちきれないほどの賞品が渡され、その他にも多くの賞が設けられ、半数以上の方に賞品が用意できました。そして ご参加いただいた皆さんには有明のハーバーがお土産として用意されました。今回の賞品・お土産は全て趣旨にご賛同いただいた企業・団体・個人からの協賛でした(協賛いただいた企業・団体・個人は46件)。誠にありがとうございました。



このチャリティーが「横浜 YMCA 子ども支援基金(BAPY)」に用いられることは前月号にも書きました。また この基金の選定委員に我がクラブの加藤 利榮氏が委員となっております。一人でも多くの子もたちが横浜 YMCA のプログラムに参加し、素晴らしい経験をと願っております。

多くのワイズメンの方々にもご参加いただきました。改めて御礼申し上げます。次年度も大きな持ち帰り袋をご用意いただき、是非ご参加いただくことを願っております。

お支えいただいたすべての皆様にご感謝するとともに皆様の健康とご多幸をお祈りいたします。

## ☆舞岡地区センターでは☆

加藤 利榮

こちらは「舞岡地区センターに素敵なクリスマスがやります。」ということで、12月10日(土)14時からのクリスマスコンサートに舞岡地区センターまで出掛けてきました。

会場になっている地下のホールに入ると、お子さん連れやお年寄りを含めて100人近くがすでに集まっており、定刻となり、菅原職員の司会で始まりました。演奏者は 地元で活動中の British Brass “La Vie en Rose” という英国式金管バンドの12人ほどの女性のグループです。バンドの名前の ‘Rose’ は横浜市の花であると同時にイギリスの国花でもあるとか…。

Stage1、2と二部に分かれてのプログラム、初めに、ホールの灯を落として朗読が始まりました。題して「クリスマスってなあに」、『星にみちびかれて、東方の3博士の旅がはじまります。イエス・キリストの誕生の物語を通して、…』と。

‘1’で「見上げてごらん夜の星を」など5曲、終わりに「花は咲く」で客席も…。‘2’では「クリスマスメドレー」、終わりは ‘Happy Xmas (War is Over)’ でした。



☆YMCA だより☆

担当主事 長田 光玄

～熊本復興を願い～

12月10日(土)横浜市踊場地区センター(指定管理者横浜YMCA)において熊本地震復興支援チャリティーコンサートを実施しました。同日に湘南とつかYMCAでは戸塚区合同クリスマス、横浜市舞岡地区センター(今年度より指定管理者横浜YMCA)ではクリスマスコンサートも実施されていました。

踊場地区センターのチャリティーコンサートは横浜市消防音楽隊をお呼びし、250名の来館者ですばらしい演奏を楽しみました。冒頭には熊本地震復興を願い、スライドを流し、来館者の皆さんに募金を呼びかけました。途中には横浜市消防音楽隊の演奏で「花は咲く」を全員で合唱しました。総額70,533円という温かい支援をいただきました。参加者一人ひとりが被災地を想い、今なお、困難の中にある方々のことを憶えたことと思います。3月には東日本大震災復興支援のコンサートを行います。すべての人に平安が訪れますように…。



☆今月の歳時記から☆

‘雑煮 ぞうに’ と ‘寄鍋 よせなべ’

‘雑煮’、雑煮はふつう、三が日の間祝いますが、家によっては6日まで、そして七草粥以降は食べないというところもあるようです。さまざまなものを入れ混ぜ、地方により仕上がりも異なります。

関東では‘すまし汁’、関西では味噌汁のアジが多いそうです。畿内では古くは「かん(あつもの意)」といい、江戸の新吉原でも「かん」と呼んだそうです。

|                   |    |
|-------------------|----|
| 君が代や旅にしあれど筍(け)の雑煮 | 一茶 |
| 我が前に妻置き子置き雑煮喰う    | 梧逸 |
| 雑煮餅一つでたりし齢となり     | 早苗 |
| 一口に切りし雑煮や母の膳      | 光芳 |

‘寄鍋’、寄鍋は季節の魚貝・鶏肉・野菜類・銀杏などの材料を酒・みりんを加えたしょう油汁で、煮ながら食べる鍋料理で、昔は‘たのしみ鍋’ともいったそうです。

煮出汁はコンブで味付けするのがあっさりしてよい。

冬の寒い夜など、家族で寄鍋をつついて食べるのはまた格別。一家団欒にもってこいと言われます。

|                |     |   |
|----------------|-----|---|
| 寄鍋やたそがれ頃の雪もよひ  | 久女  | ま |
| 寄鍋やぼけと突込み役混じる  | ゆたか |   |
| 寄せ鍋や打ち込みし妓のうす情 | 草城  |   |

(中)



☆1月・2月のこよみ☆

- >1/17(火) 第2例会: とつかY 201号・18:30~
- >1/21(土) 合同新年会: 中華街・廣東飯店・18:00~
- >2/4(土)・5(日) ワイズ東西交流会・東山荘
- >2/11(土) 横浜YMCA会員大会・湘南とつかYMCA
- >2/18(土)・19(日) 部長沖繩公式訪問
- >2/21(火) 第2例会: とつかY 201号・18:30~

～1月会合のご案内～

1月17日(火) 第2例会 とつかY 201号室 18:30~  
3月までの日程の打ち合わせを行います。

1月21日(土) YMCA-Y'S 合同新年会  
中華街・廣東飯店  
会費: 5千円

～HAPPY BIRTHDAY～  
加藤 明子さん 1月5日

【掲示板】

会長

◎ 当面の例会について

1月の第1例会は、21日の合同新年会に振り替えます。また2月は、第1週から第3週まで土曜日に空きがありません。

これら当面の日程等について、1月17日の第2例会の際に、確認させていただきます。

◎ 部長沖繩公式訪問について

1泊2日の日程で、Yコーポレーションの方で往復の空の便と那覇のホテルを確保しました。

予定しておられる方は、お早目のお申し込みをよろしくお願いいたします。

◎ 東日本区定款について

とつかクラブの皆様へ 特にお知らせです。

現在 東日本区では区定款の改正を検討中です。

このことは 先に新旧改正条項の検討をお願いしたことでお分かりだと思っておりますが、さらに 同検討委員会(委員長は辻剛さん-横浜つづき)では、この度、定款の前文を一般会員から募集しています。

具体的な事項は第2例会で詳しく申し上げますが、おおよその事を申し上げます。

- ① ワイズの定款の前文に相応しい文章であること。
- ② 前文は、ワイズのガイダンス的要素を含み、‘素人分かり’のする内容が望ましい。
- ③ 特に、国際憲法やクリスチャニティに関する部分を巧みに取り入れるなど、文章面での工夫が望ましい。

④ 〆切日: 2月末

《後記》 佳いお年をお迎えのことと思います。

本年も 明るく楽しいクラブ活動をしてまいりましょう。

(T/k)